

プログラム

-
- SL-S 特別講演(海外招聘)** (12月20日(金)10:00-10:45, テルサホール) 座長 大野 泰雄
The 2013 EU ban of animal testing for cosmetics
Horst Spielmann
Freie Universität Berlin, Inst. Pharmacy, Pharmacology & Toxicology, Königin-Luise-Str. 2-4,
14195 Berlin, Germany
- SL-1 特別講演1** (12月20日(金)11:00-11:45, テルサホール) 座長 小島 肇
ナノ安全科学研究の現状と今後
～トキシコ・バイオマーカー探索から代替法開発を含めて～
堤 康史^{1,2}
¹大阪大学薬学研究科, ²(独)医薬基盤研究所
- SL-2 特別講演2**(12月21日(土)13:00-13:45, テルサホール) 座長 今井 弘一
iPS細胞を用いた in vitro 病態再現の現状と展望
戸口田 淳也^{1,2,3}
¹京都大学再生医科学研究所, ²京都大学 iPS 細胞研究所,
³京都大学医学部附属病院整形外科
- EL 教育講演** (12月19日(木)13:30-14:25, セミナー室(2, 3)) 座長 田中 憲穂
化学物質の安全性評価における代替法の役割
林 真
公益財団法人食品農医薬品安全性評価センター
- OL 開会式/大会長講演** (12月19日(木)13:00-13:30, セミナー室(2, 3)) 座長 小島 肇
動物実験代替の基礎科学と新展開
今井 弘一
大阪歯科大学

JaCVAM 国際シンポジウム

(12月19日(金)16:00-18:00, セミナー室(2, 3))

座長 小島 肇
奥村 秀信/大森 崇

- IS-1 Activities of EUSAAT, the European Society for Alternatives to Animal Testing
Horst Spielmann
Freie Universität Berlin, Inst. Pharmacy, Pharmacology & Toxicology,
Königin-Luise-Str. 2-4, 14195 Berlin, Germany
- IS-2 International Alternatives Activities Benefit from Collaboration
Between JSAAE and ASCCT
Rodger Curren
Institute for In Vitro Sciences, Gaithersburg, Maryland, USA
- IS-3 Current status on the alternative to animal experiments in Korea
Soon Young HAN¹, Yong HEO², Ki Hwan CHOI³, Won Keun SUNG³
¹Korea National Institute of Health/ Korea Centers for Disease Control & Prevention,
²College of Natural Sciences, Catholic University of Daegu, ³KoCVAM, National Institute of Food &
Drug Safety Research/Ministry of Food & Drug Safety, Korea
- IS-4 KeraSkinTM-VM: A novel reconstructed human epidermis model for skin irritation tests
Kyoung-Mi Jung¹, Su-Hyon Lee², Won-Hee Jang¹, Haeng-Sun Jung², Young-Ho Park¹,
SeungHyeok Seok³, Kyung-Min Lim⁴
¹Amorepacific Co. R&D Center, Yongin 446-729, Republic of Korea
²Modern Cell & Tissue Technologies Inc., Seoul 139-743, Republic of Korea
³Department of Microbiology and Immunology, and Institute of Endemic Disease,
Seoul National University Medical College, Seoul 110-799, Republic of Korea
⁴College of Pharmacology, Ewha Womans University, Seoul 120-808, Republic of Korea
- IS-5 日本動物実験代替法学会の活動
小島 肇
日本動物実験代替法学会、国立医薬品食品衛生研究所

シンポジウム1

放射線の生物学的影響における代替法開発の礎のために

(12月19日(木)14:30-15:55, セミナー室(2, 3))

座長 三浦 雅彦 (東京医科歯科大学), 今井 弘一 (大阪歯科大学)

- S1-1 癌治療、特に放射線治療における休止期腫瘍細胞制御の意義
増永 慎一郎
京都大学原子炉実験所放射線生命医科学研究本部粒子線生物学研究分野
- S1-2 Fucci による放射線照射後のスフェロイド内腫瘍細胞動態解析
三浦 雅彦
東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 口腔放射線腫瘍学分野
- S1-3 遺伝子改変マウスを用いた放射線感受性と放射線応答機構の解析
本田 浩章
広島大学 原爆放射線医科学研究所 疾患モデル解析研究分野

シンポジウム2

3Rs に基づく実験動物福祉法制の充実

(12月19日(木)14:30-16:00, 中会議室)

座長 黒澤 努 (元大阪大学医学部), 海野 隆 (JCL バイオアッセイ西脇ラボ)

- S2-1 *Key note lecture*
Three Rs and laboratory animal welfare legislation in EU
Anderson, D.B., Louhimies, S.
European Commission, Brussels
- S2-2 動物実験施設の届出制・登録制は生命科学研究を底上げし発展させる
海野 隆
(株)JCL バイオアッセイ
- S2-3 実験動物の法改正の必要性
植田 勝博
THEペット法塾代表、弁護士
- S2-4 実験動物福祉の国際的法的枠組み
黒澤 努
夏目製作所学術顧問

シンポジウム3

iPS細胞を用いた薬効評価系構築を目指して

(12月20日(金)13:00-15:00, テルサホール)

座長 古江一楠田美保 (医薬基盤研究所), 今井弘一/橋本典也 (大阪歯科大学)

- S3-1 in vitro 毒性評価系構築におけるヒト iPS 細胞由来肝前駆細胞の可能性
古江 美保
独立行政法人 医薬基盤研究所 難病・疾患資源研究部 ヒト幹細胞応用開発室
- S3-2 ヒト iPS 細胞由来神経系細胞を応用した in vitro 薬剤開発および毒性評価法の開発
金村 米博
国立病院機構大阪医療センター 臨床研究センター 再生医療研究室
- S3-3 細胞形態画像解析を用いた非侵襲的分子評価
城戸 理紗子¹, 岡田 光加¹, 佐々木 寛人², 蟹江 慧¹, 菅 三佳³, 柳原 佳奈³,
福田 隆之³, 清田 泰次郎⁴, 古江 美保³, 加藤 竜司¹
¹名古屋大学大学院 創薬科学研究科, ²名古屋大学大学院 工学研究科
³医薬基盤研究所 難病・疾患資源研究部 ヒト幹細胞応用開発室, ⁴株式会社ニコン

シンポジウム4

化粧品における動物実験代替への取り組み

12月20日(金)15:15-17:30, テルサホール

座長 小島 肇 (国立医薬品食品衛生研究所), 杉山 真理子 (日本化粧品工業連合会)

- S4-1 今、化粧品に求められる安全性とは？
片山 一朗
大阪大学 大学院 医学系研究科 情報統合医学 皮膚科
- S4-2 動物実験代替法の化粧品規制に関する現状
小島 肇
国立医薬品食品衛生研究所 安全性生物試験研究センター 薬理部 新規試験法評価室
- S4-3 化粧品原料の動物試験代替への取り組み
萩野 滋延
資生堂リサーチセンター
- S4-4 動物実験代替法に関するロレアルのアプローチ
實川 節子
日本ロレアル株式会社 リサーチ&イノベーションセンター 学術部
- S4-5 Skin Sensitization Hazard Identification: Refinement of *in chemico* Alternative Methods
Petra Kern¹, John Troutman², Cindy Ryan², Leslie Foertsch², Frank Gerberick².
¹Procter & Gamble Technology, Shunyi District, Beijing, 101312, P.R.China
²Procter & Gamble Company, Cincinnati, USA

シンポジウム5

創薬支援に有用なヒト肝薬物動態予測のための *in vitro* / *in silico* システムの開発:産官学の取り組みの最前線の紹介

(12月20日(金) 13:00-15:00, 大会議室)

座長 石田誠一 (国立医薬品食品衛生研究所), 前田和哉 (東京大学)

- S5-1 CYPによる薬物代謝の *in silico* 予測
山添 康^{1,2}, 伊藤 和実¹, 吉成 浩一¹
¹東北大学大学院薬学研究科薬物動態学分野, ²内閣府食品安全委員会
- S5-2 肝取り込みトランスポーターを介した薬物間相互作用の数理モデルを用いた予測
吉門 崇
独立行政法人理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室
- S5-3 培養技術によるヒト細胞の機能誘導
金森 敏幸, 須丸 公雄, 杉浦 慎治, 佐藤 琢, 柳川 史樹
独立行政法人産業技術総合研究所
幹細胞工学研究センター医薬品アッセイデバイスチーム
- S5-4 OATP1B1を介した薬物間相互作用リスクの適正評価を指向した *in vitro* 試験に用いるプロ
ーテオミクスの検討
野崎 芳胤¹, 和泉 沙希¹, 小森 高文¹, 前田 和哉², 楠原 洋之², 杉山 雄一³
¹エーザイ株式会社 筑波薬物動態研究室
²東京大学薬学系研究科 分子薬物動態学教室
³理化学研究所 イノベーション推進センター 杉山特別研究室
- S5-5 創薬支援に有用なヒト肝 *in vitro*/*in silico* 代謝・輸送予測モデルの提案と薬物動態評価にお
ける実証
石田 誠一
国立医薬品食品衛生研究所 薬理部

シンポジウム6

ナノ物質の安全性評価と有効利用の *up to date*

(12月20日(金) 15:15-17:15, 大会議室)

座長 山下 邦彦 (ダイセル), 岡田 正弘 (大阪歯科大学)

- S6-1 ナノ物質の安全性評価-吸入暴露試験と気管内注入試験の役割
森本 泰夫
産業医科大学 産業生態科学研究所 呼吸病態学
- S6-2 培養肺胞上皮の開発とナノ粒子ヒト影響評価への利用
酒井 康行
東京大学生産技術研究所(東大生研) 物質・環境系部門
- S6-3 リン脂質ナノディスクと光応答性ナノ材料の生物医学応用
村上 達也
京都大学 物質-細胞統合システム拠点
- S6-4 動物実験の代替を目指した工学的な三次元組織構築
松崎 典弥, 明石 満
大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻

シンポジウム7

化学物質の安全性評価 ―代替法開発をめざして―

(12月21日(土)9:00-11:55, テルサホール)

座長 齋藤 幸一 (住友化学), 山下 邦彦 (ダイセル)

- S7-1 始動した新LRI (Long-range Research Initiative)
水越 達也
一般財団法人 日本化学工業会
- S7-2 化学物質管理の国際的潮流と産業界の対応
庄野 文章
一般社団法人 日本化学工業協会 常務理事
- S7-3 人工染色体ベクターを用いた新しいin-vitro 細胞毒性評価システム
押村 光雄
鳥取大学大学院 医学系研究科 遺伝子機能工学部門
- S7-4 人工染色体ベクター導入発光マウス由来細胞を用いた毒性評価システム
大林 徹也
鳥取大学 生命機能研究支援センター 動物資源開発分野
- S7-5 人工染色体ベクターをプラットフォームとしたルシフェラーゼアッセイシステムの構築
中島 芳浩
産業技術総合研究所 健康工学研究部門
- S7-6 in-vitro 肝毒性評価系の構築
多田 政子
鳥取大学 染色体工学研究センター
- S7-7 In-vitro 腎毒性評価系の構築
喜多村 真治
岡山大学病院 腎臓・糖尿病・内分泌内科
- S7-8 In-vitro 神経毒性評価系の構築
小林 久美子, 鈴木 紀之, 桑原 篤, 安藤 覚, 齋藤 幸一
住友化学(株) 生物環境科学研究所

ワークショップ&展示(学会誌 AATEX の活性化に向けて)

(ワークショップ 12月20日(金) 12:30-13:00, 15:00-15:30, 17:15-17:30, 視聴覚研修室)

(AATEX 関係展示 12月20日(金) 11:00-21日(土)15:00, 視聴覚研修室)

座長 有海 秀人 (北里大学薬学部)

- W-1 AATEX の概要について
有海 秀人, 吉山 友二
- W-2 学会誌 AATEX の活性化に向けて
AATEX 活性化の実施案
松下 琢
崇城大学生物生命学部 応用生命科学科
- W-3 AATEX の活性化に求められること
長谷川 哲也
城西国際大学 薬学部
- W-4 これからのAATEXの役割について
今井 弘一
大阪歯科大学

ランチオンセミナー

1. ランチオンセミナー A

(12月20日(金) 12:00-12:55, テルサホール)

テーマ「シルクワームによる挑戦」

座長 関水 和久 (東京大学大学院 薬学系研究科 微生物薬品化学教室),
小島 肇 (国立医薬品食品衛生研究所)

開会挨拶 奥村秀信(株式会社ノエビア)

LSA-1 動物実験代替法開発における課題とカイコの可能性
小島 肇 (国立医薬品食品衛生研究所)

LSA-2 シルクワーム試験のメリットと単回投与毒性試験
杉田 拓也 (株式会社ノエビア)

LSA-3 カイコ病態モデルを利用した医薬品の探索研究
浜本 洋 (東京大学大学院 薬学系研究科 微生物薬品化学教室)

LSA-4 シルクワームによる挑戦
関水 和久 (東京大学大学院 薬学系研究科 微生物薬品化学教室)

2. ランチオンセミナー B

(12月20日(金) 12:00-12:55, 大会議室)

座長 小川 哲平 (株式会社夏目製作所)

LSB-1 手技訓練用モデル「NATSUME RAT」を用いた実効性のある3Rs
～国際的な実験動物福祉の動きから～
黒澤 努 (前大阪大学医学部)

マンダム動物実験代替法国際研究助成研究報告会
(12月21日(土) 14:00-15:00, テルサホール)

座長 大森 崇 (同志社大学文化情報学部)
オーガナイザー 藤堂 浩明 (城西大学薬学部)

マンダム動物実験代替法国際研究助成金公募について
株式会社マンダム 技術開発センター

- M-1 マイクロ流体デバイスを用いる眼底組織培養モデルの開発
梶 弘和¹, 藤枝 俊宣², 伊藤 俊太郎¹, 永井 展裕³, 長峯 邦明¹, 西澤 松彦¹, 阿部 俊明³
¹東北大学大学院工学研究科・工学部 バイオリボティクス専攻 バイオマイクロマシン工学講座
²東北大学原子分子材料科学高等研究機構
³東北大学大学院医学系研究科附属創生応用医学研究センター
- M-2 培養細胞での概日時計メカニズムを応用した細胞がん化抑制機構の解明
小柳 悟
九州大学大学院 薬学研究院 薬剤学分野
- M-3 進行性家族性肝内胆汁うっ滞症 2 型(PFIC2)の治療法開発を指向した
Bile salt export pump(BSEP)変異体の機能活性化剤の探索
～動物実験の代替法としての BSEP 変異体発現細胞の活用～
林 久允
東京大学 大学院薬学系研究科 分子薬物動態学教室

講演開始予定時間（進行により異なる場合がありますので注意。講演時間は座長に一任されます。）

シンポジウム1(19日(木)) 増永慎一郎先生 14:30 三浦雅彦先生 14:55 本田浩章先生 15:20
シンポジウム2(19日(木)) Dr. David Anderson 14:30 海野 隆先生 15:00 植田勝博先生 15:20 黒澤 努先生 15:40
シンポジウム3(20日(金)) 古江美保先生 13:00 金村米博先生 13:40 加藤竜司先生 14:20
シンポジウム4(20日(金)) 片山一朗先生 15:15 小島 肇先生 15:45 萩野滋延先生 16:15 實川節子先生 16:40
Dr. Petra Kern 17:15
シンポジウム5(20日(金)) 吉成浩一先生 13:00 吉門 崇先生 13:25 金森敏幸先生 13:50 野崎芳胤先生 14:15
石田誠一先生 14:40
シンポジウム6(20日(金)) 森本泰夫先生 15:15 酒井康行先生 15:45 村上達也先生 16:15 松崎典弥先生 16:45
シンポジウム7(21日(土)) 水越達也先生 9:00 庄野文章先生 9:30 押村光雄先生 10:15 大林徹也先生 10:30
中島芳浩先生 10:45 多田政子先生 11:00 喜多村真治先生 11:15 小林久美子先生 11:30
ワークショップ(20日(金)) 有海秀人先生 12:30 松下 琢先生 12:45 長谷川 哲也先生 15:00 今井弘一先生 17:30